



レベル別
日本語多読
ライブラリー

にほんご よむよむ文庫

レベル 1 vol.3 12

着物の



作=川本 かず子

挿絵=つだゆみ

監修=NPO多言語多読

(IENPO法人日本語多読研究会)

レベル別
日本語多読
ライブラリー

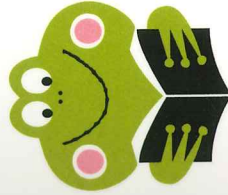
にほんご よむよむ文庫

レベル 1 vol.3 12

着物

日本の着物の始まりは、いつで
しょう？ 日本人は、どんなとき
に着物を着るのでしょうか？
着物のいろいろを紹介！

にほんご よむよむ文庫



これは、日本語を勉強している人のための「読みもの」シリーズです。レベルに分かれています。レベルごとに言葉や文法が制限されています。読みやすく書かれています。漢字には全てひらがなが付いていますから、辞書を引かないでどんどん読んでみましょう。

レベル クラス 語彙数 文字数/1話

0 入門 350 ~400

1 初級前半 350 400~1500

2 初級後半 500 1500~2500

3 初中級 800 2500~5000

4 中級 1300 5000~10000



きもの 着物のいろいろ

わあ、きれい！

いろいろなきものが、ありますね。



平 安 時 代
(794 ~ 1192年)

奈 良 時 代
(710 ~ 794年)



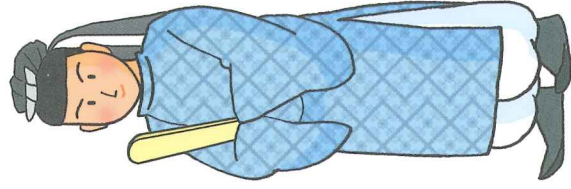
女の人おんなひとは、小袖こそでの上うえに、着物きものを
 たくさんたくさん着きました。夏なつは五枚ごまいくらい、
 冬ふゆは二十枚にじゅうまいくらい着きました。
 一番下いちばんしたの「小袖こそで」が、
 今いまの着物きものの始はじまりです。



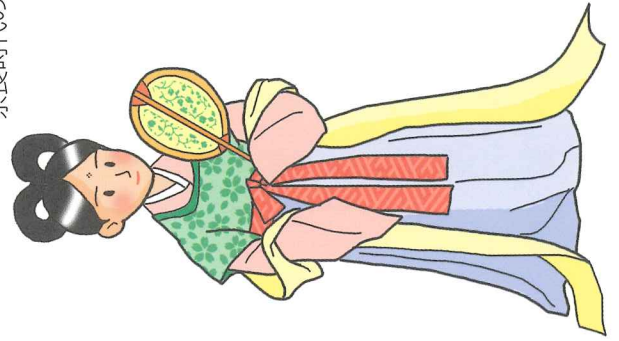
日本にほんの着物きものは、平安時代へいあんじだいに生まれまうりました。

この時代じだい、男おとこの人ひとも女おんなの人ひとも、一番下いちばんしたに白しろい着物きものを着きました。

「小袖こそで」です。そして、その上うえに、袴はかまをはきました。



奈良時代ならじだいの日本人にほんじん



江戸時代 (1603 ~ 1868年)

江戸時代は長いですから、着物もいろいろあります。
この時代の終わりには、今の着物や帯と、同じものもありました。



安土桃山時代 (1573 ~ 1603年)

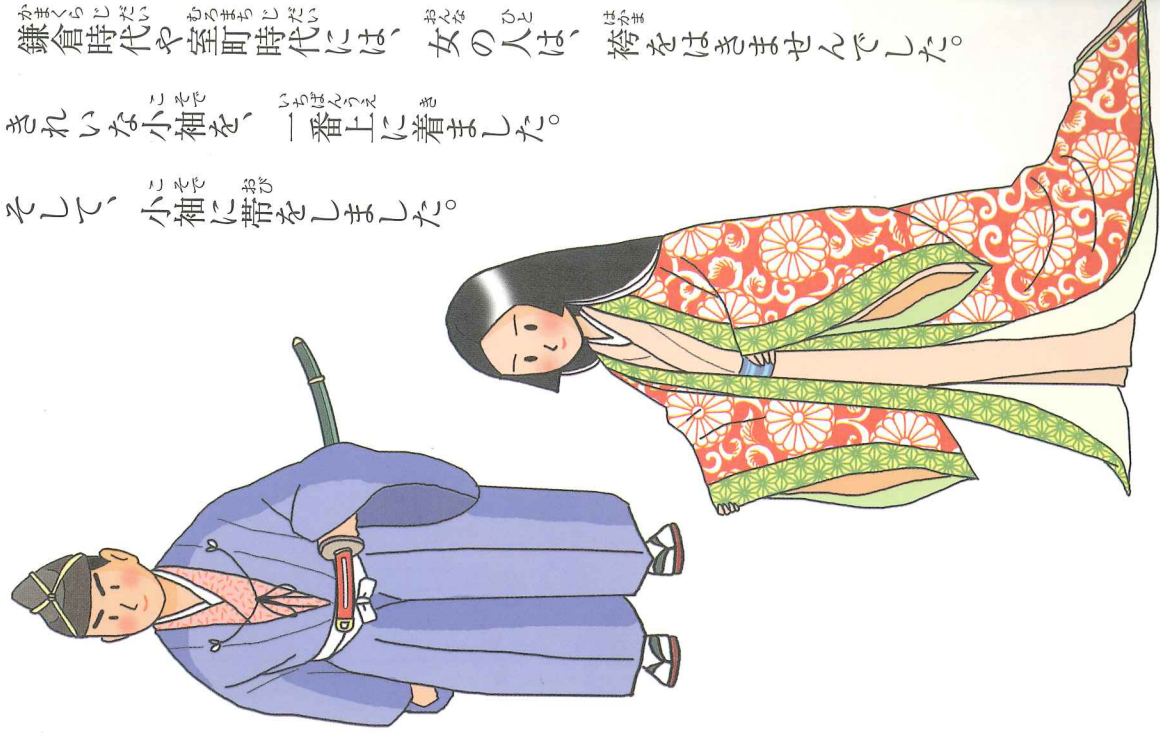
安土桃山時代には、小袖の上に、もう一枚、小袖を着ました。

町時時代 (1573 ~ 1573年)

そして、小袖に帯をしました。

きれいな小袖を、一番上に着ました。

鎌倉時代や室町時代には、女の人、袴をはきませんでした。



小袖の上に、もう一枚、小袖を着ました。

しやうわ じ だい
昭和時代
(1926 ~ 1989年)

たいしやう じ だい
大正時代
(1912 ~ 1926年)

めい じ だい
明治時代
(1868 ~ 1912年)

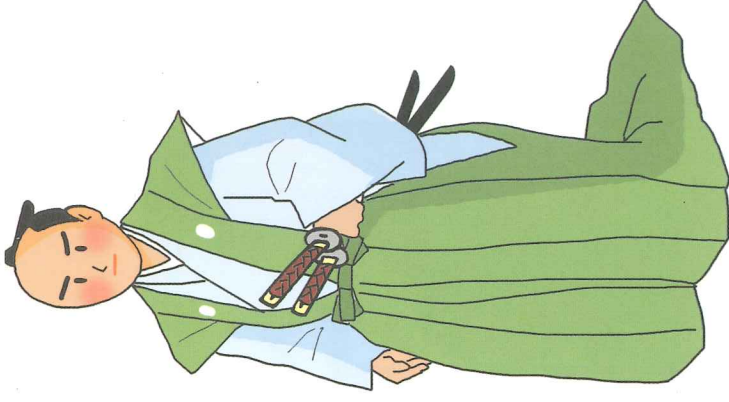
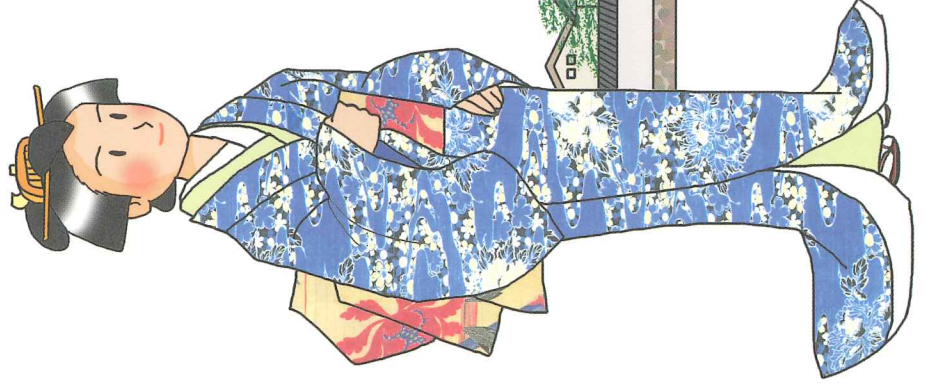
えい じ だい
江戸時代
(1603 ~ 1868年)

では、着物は、いつ着ますか？
着物を着ません。洋服を着ます。

今、日本人は、あまり

まだ、着物の人がたくさんいました。
でも、明治時代、大正時代には

明治時代に、ヨーロッパから、洋服が来ました。





いつ着物を着ますか？

お宮参り

一か月の赤ちゃん、おめでとう！

お父さんとお母さんと

神社へ行きます。



おばあちゃんも一緒に行きます。

七五三

十一月十五日です。

三歳の女の子、五歳の男の子、七歳の女の子、

おめでとう！ みんな、神社へ行きます。



一月の第二日曜日です。二十歳、おめでとう！



二十歳は、大人です。もう、子どもじゃありません。お酒もたばこも、いいですよ。

三月です。卒業おめでとう！

大変な勉強も、楽しいことも、たくさんありました。



結婚式

結婚おめでとうございます！ 花嫁さんは、打ち掛け。

花婿さんは、羽織・袴。お母さんたちは、留袖。

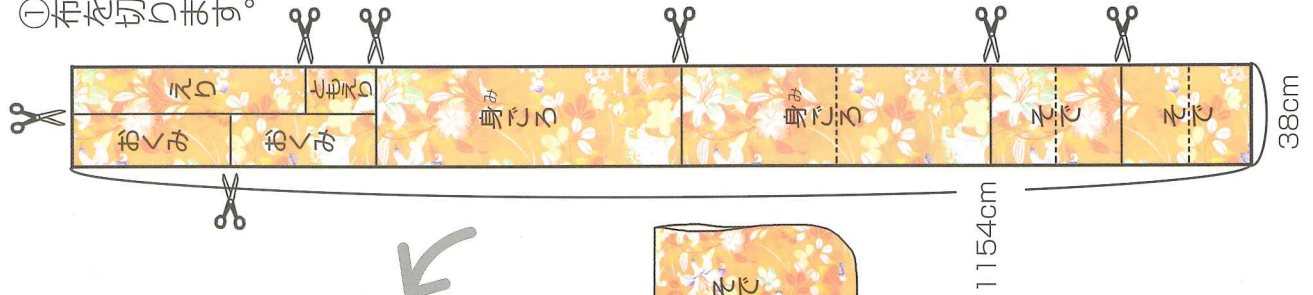
お父さんたちだけ、洋服です。モーニングを着ます。



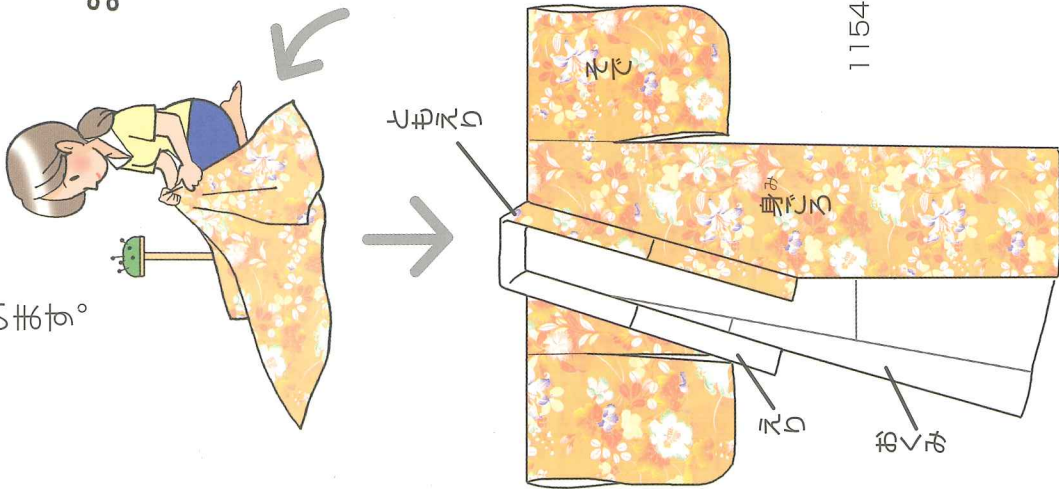
着物を作ります！

着物は、一枚の布から作ります。

① 布を切ります。



② 縫います。



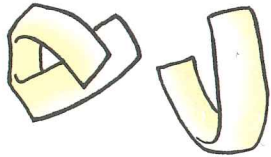
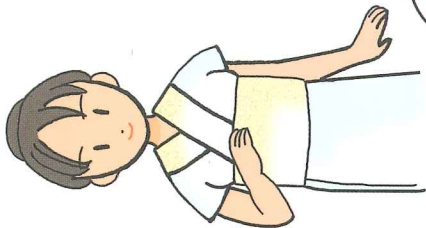
きもの せ
着物を着まじよう！

おんな
女のひと

① 足袋をはきます。

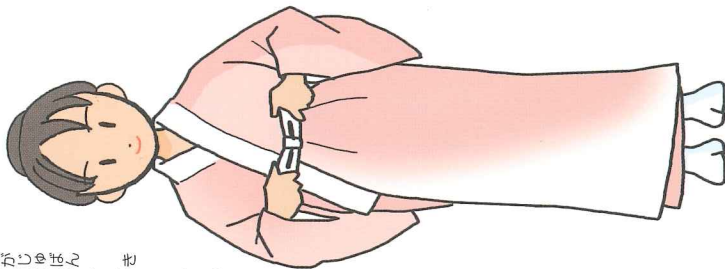


② 裾上げを着ます。
③ 肌襦袢を着ます。

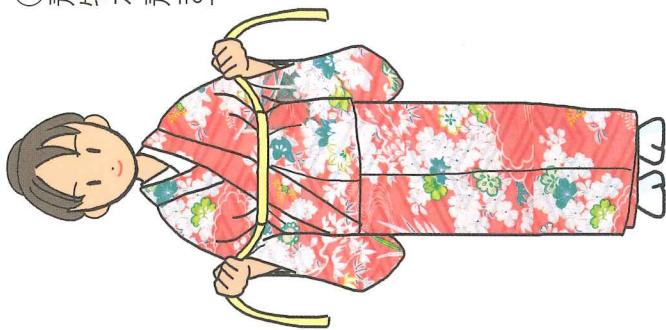


④ タセルを
入れます。

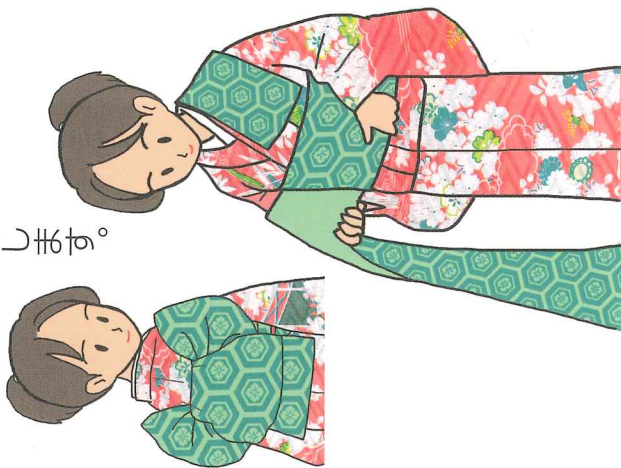
⑤ 長襦袢を着ます。



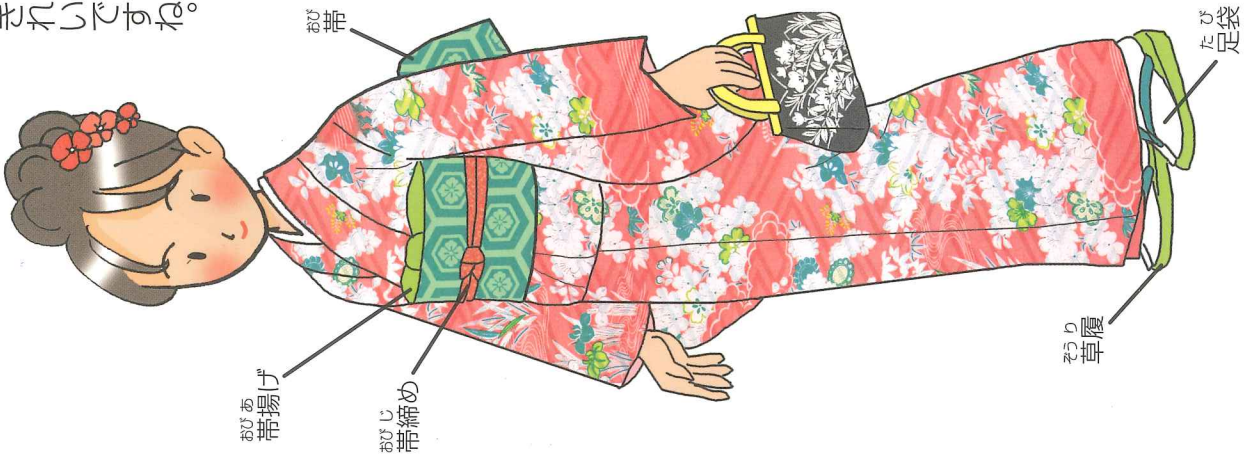
⑥ 着物を着ます。



⑦ 帯をしめます。



きれいですね。



男の人

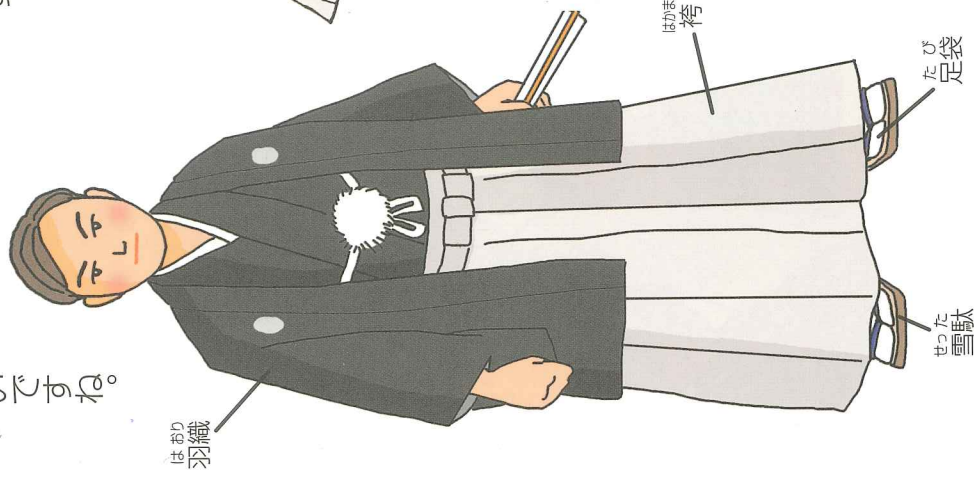
① 女の人と同じです。

⑦ 袴をはきます。

かっこいいですね。



⑧ 羽織を着ます。



〇 (O) ですか? だめ (X) ですか?



ひだりまえ 左前

うで だ 腕を出しません。



みぎまえ 右前

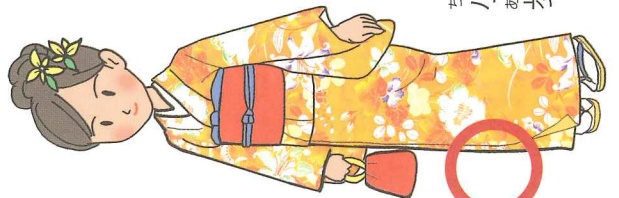
みぎまえ 右前に着ます。



かみ 髪を あ 上げます。



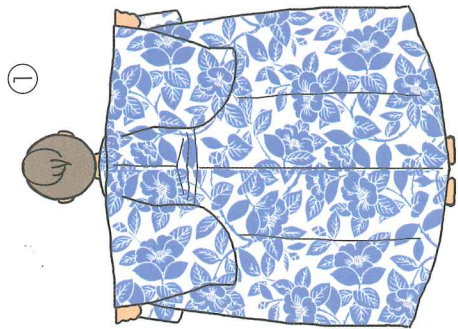
ちい 小 さ く 静 かに ある 歩 きます。



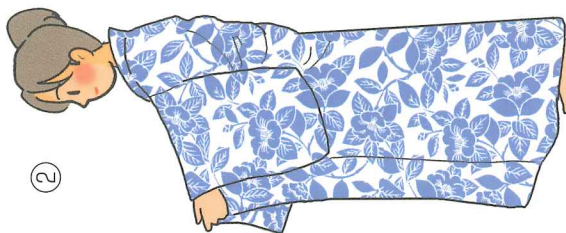


浴衣を着ましよう！

浴衣は、夏の着物です。まあ、浴衣を着ましよう。



①



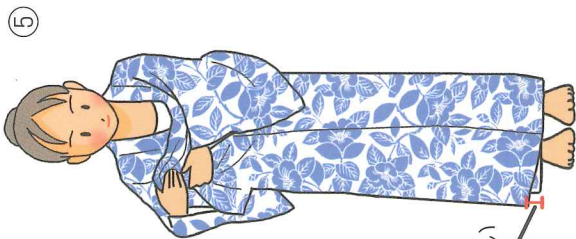
②



③



④



⑤

3cm<5い



⑥のわをましよう。

⑦おはしもちを作ります。



⑧のわをましよう。



⑨

⑩ 帯をします。



⑪ 帯を前に結びます。
⑫ 帯を後ろに回します。



そして、花火大会に行きましょう！



参考図書

- 馬場まみ 監修『着物の大研究 伝統的な日本の衣装 和の文化に触れてみよう！』PHP研究所
- 長崎巖 監修 遠藤喜代子 文「日本人」を知る本 一人・心・衣・食・住(3) 日本人の衣服』岩崎書店
- 「特集：着物大研究」『月刊ポプラディア』2007年01月号 ポプラ社

にほんご よむよむ文庫

これは、日本語学習者のための「読みもの」シリーズです。学習者がレベルに応じて、楽しくたくさん読めるように、語彙や文法が制限してあります。

- 入門から中級まで5レベルあり、昔話、創作、名作、伝記など内容もさまざまです。
- 漢字とカタカナには全部ふりがなが付いています (カタカナにはレベル3まで)。
- 制限語彙以外の言葉は、文中の説明や挿絵で理解できるよう工夫されています。
- 朗読CDを聴いて楽しんで、シャドーイングしたりすることもできます。

レベル	能力試験	語彙	字数/1話	主な文法項目
0 入門		350	~400	現在形、過去形、疑問詞、~たい など ※基本的に「です・ます体」を使っています。
1 初級前半	N 5	350	400 ~1500	現在形、過去形、疑問詞、~たい など ※「です・ます体」を使っています。
2 初級後半	N 4	500	1500 ~2500	辞書形、て形、ない形、た形、 連体修飾、~と (条件)、~(理由)、 ~なる、~の、だ など
3 初中級	N 3	800	2500 ~5000	可能形、命令形、受身形、意向形、~とき、 ~たら、ば、なら、~そう (様態)、 ~よう (推量・比喩)、複合動詞 など
4 中級	N 2	1300	5000 ~10000	使役形、使役受身形、~そう (伝聞)、~らしい、 ~はず、~もの、~ようにする/なる、 ~ことにする/なる など

※語彙は、「日本語能力試験出題基準【改訂版】」(国際交流基金・財団法人日本国際教育協会編、凡人社、2002年)の個別語彙表を参考に、文法項目は、市販されている主な初級テキストの文法シラバスを参考にレベル分けしています。

テキスト名
 『みんなの日本語初級 I・II』 スリーエーネットワーク編著 スリーエーネットワーク
 『新文化初級日本語 I・II』 文化外国語専門学校編著 文化外国語専門学校
 『JAPANESE FOR BUSY PEOPLE I~III』 国際日本語普及協会編著 講談社インターナショナル
 『Situational Functional Japanese I~III』 筑波ランゲージグループ著 凡人社
 『初級日本語 げんき I・II』 坂野永理、大野裕 ほか著 ジャパンタイムズ



<監修者紹介>

NPO 多言語多読 (旧 NPO 法人日本語多読研究会)

「多言語多読」は、外国語を身につけたい人や、それを支援する人たちに「多読」を提案し、応援する NPO です。

2002年、日本語学習者のための「読みもの」をつくることを目的に、日本語教師が集まって日本語多読研究会を作りました。2006年にNPO法人化。2012年に「NPO多言語多読」と名称を変更し、多読の普及、実践、研究、日本語の「レベル別読みもの」の開発をしています。http://www.nihongo-yomu.jp

レベル別日本語多読ライブラリー (にほんご よむよむ文庫) [レベル 1] vol.3 着物

2008年3月27日 初版 第1刷 発行
2013年3月25日 初版 第2刷 発行

著者：川本 かず子 (多言語多読委員会・日本語教師)

作画：つだゆみ

監修：NPO 多言語多読

ナレーション：小金澤 篤子

録音・編集：スタジオ グラッド

デザイン・DTP：仙台 忍

発行人：天谷 修平

発行：株式会社アスク出版

〒162-8558 東京都新宿区下宮比町 2-6

TEL.03-3267-6864 FAX.03-3267-6867

http://www.ask-digital.co.jp

http://www.ask-digital.co.jp/tadoku (「にほんご よむよむ文庫」公式サイト)

印刷・製本：株式会社光邦

許可なしに転載・複製することを禁じます。

乱丁・落丁はお取り替えます。

©NPO多言語多読 2008

Printed in Japan ISBN978-4-87217-671-1